



熊本市 感染症発生動向調査 速報



梅毒について

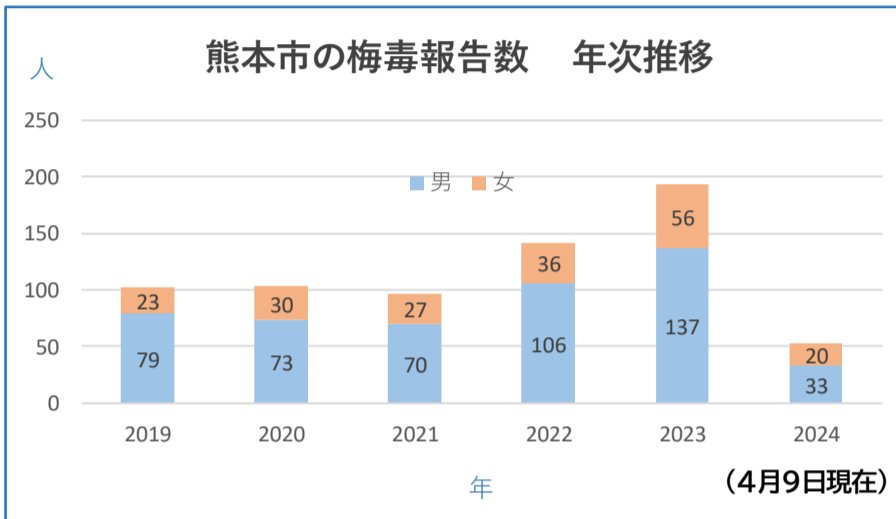
2023年1月~12月の感染者数は193人（男性137人 女性56人）でした。これは過去5年間で最も多い数でした。
2024年は1月~4月9日現在までの統計で53人となっており、2023年の同期間の感染者数55人とほぼ同じペースで増加しています。



- 性的接触（セックスやキスなど）があれば誰でも感染する可能性があります。
- 感染すると性器や口の中に小豆から指先くらいの大きさのしこりや痛みの少ないただれができます。無症状の場合もあります。
- 放置すると心臓・血管・脳などに障害が残る可能性があります。
- 検査は保健所や医療機関で受けることができます。また、症状があるときは早めに受診することで治療にもつながります。

熊本市保健所では、HIV(エイズ)検査を受けられる方は、梅毒検査もあわせて受けることができます。詳しくは下記QRコードでご確認、もしくは感染症予防課(096-364-3189)までお問い合わせください。

「梅毒、急増中！」 「熊本市HIV(エイズ)検査・相談」



定点種別	疾患名	状況	13週(3/25~3/31)		14週(4/1~4/7)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
C O V I D - 1 9	インフルエンザ	—	234	9.36	102	4.08
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	/	84	3.36	49	1.96
小 児 科	RSウイルス感染症	/	9	0.56	10	0.63
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	9	0.56	5	0.31
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	73	4.56	78	4.88
	感染性胃腸炎	—	46	2.88	35	2.19
	水痘(みずぼうそう)	—	6	0.38	5	0.31
	手足口病	—	2	0.13	7	0.44
	伝染性紅斑(りんご病)	—	0	0.00	0	0.00
	突発性発しん	/	11	0.69	3	0.19
	ヘルパンギーナ	—	1	0.06	0	0.00
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	0	0.00
眼 科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	3	0.60	1	0.20
基 幹	細菌性髄膜炎	/	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	/	0	0.00	1	0.20
	マイコプラズマ肺炎	/	0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	/	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	/	0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。
○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし